## 生徒心得 七中生ならみんなで守ろう!



健康で充実した中学校生活を送るために、以下の点を徹底し、心得、きまりを守ろう。

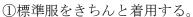
- 規則を重んじる。
- ・礼儀正しく秩序ある行動をとる。

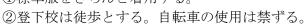
#### ★ 生活の心得

- 1・育ちゆく体を大切にしよう。
  - ○交通ルールを守る。
  - ○危険なことをしたり、危険な物を持ってきたりしない。
- 2・温かい心で人に接しよう。
  - ○来客、先生、友だちにしっかりあいさつする。
  - ○思いやりの心でみんなと接する。
- 3 · 時間を守り、5 分前行動をする。
  - ○授業と休み時間のけじめをつける。
- 4・公共物を、大切にしよう。
  - ○協力して清掃にとりくみ、用具はきちんと保管する。

## ★ 学校生活のきまり

# 1 登下校





- ③登下校は通学路を利用する。寄り道等はしない。
- ④朝は5分前までに登校し、清掃時の服装に着替え、朝読書を始める。(8時25分着席)
  - ・着替えて着席していなければ遅刻とする。
  - ・チャイムが鳴った時点で8時25分とする。
- ⑤帰りは下校時刻を守る。

# 2 身だしなみ及び持ち物

#### (1)頭鬃

- ①中学生らしい髪型とする。(おしゃれを目的とした**髪型ではない、さっぱりとした髪型**)
- ②髪が肩にかかる場合はゴムで結ぶ。色は黒・紺・茶とする。 \*髪の色に手を加えない。ワックスやアイロンで矯正しない。(一部例外は除く)

#### (2) 服装

#### **◎男子**

①標準服

- ○標準な黒の学生服上下とする。 (カラーを必要とする学生服はカラーを
  - つける)標準服のボタンは第1ボタン までしめる。
- ○標準服の下に白のワイシャツを着用す る。第2ボタン以下は必ずしめる。裾 □○夏季は白のワイシャツとする。第2ボ をズボンに入れる。
- ○夏季は白のワイシャツを着用する。 第2ボタン以下は必ずしめる。裾をズ ボンに入れる。

#### **②女子**

- ○学校指定の標準服とする。
  - スカート丈は少なくとも膝がかくれる 程度とする。
- ○ブレザーの下に白のワイシャツを着用 する。第2ボタン以下は必ずしめる。
- タン以下は必ずしめる。裾をスカート に入れる。上に学校指定のベストを着 用する。

※入学式と卒業式は1年の中で一番大切な行事なので、男子は学ランのホック、女子は第1ボタンを留めて参 加する。



②授業時は標準服とする。ただし、特別な授業では教科担任の指示に従う。

☆ジャージでもよい場面

例 清掃→国語→体育、美術→社会→体育、体育→帰りの会→部活 ジャージで受ける授業などに挟まれている国語や社会は、ジャージでも **OK**.

例 美術→理科、理科→美術、理科→美術→社会→体育

着替える移動教室と着替えない移動教室が連続する場合は、ジャージでも OK.

☆標準服で受ける場面

例 清掃→G・S→理科→体育

標準服で受ける授業が2時間以上続く場合は、標準服で受ける。

☆悩む場面(標準服とする)

例1:体育→給食(昼休み) →数学→美術 例2:体育→数学→帰りの会

③入学式・卒業式・始業式・終業式・朝礼・集会・テスト時などは標準服でのぞむ。

#### \*儀式では、標準服の下にジャージは着用しない。ワイシャツを着用し、セーター可。

(入学式、卒業式のみ男子はホック、女子は第1ボタンをしめる)

- ④清掃時の服装は、体育着又はジャージとする。(ジャージの中に着るYシャツは可)
- ⑤体育時の服装は学校指定のものを着用する。
  - \*夏一白シャツ・ハーフパンツ ・ 冬一ジャージ上下

また、体育着の下に着る肌着は、原則として無地とする。(白の体育着から透けないように)

- ⑥セーターは、黒・紺・グレー・白・ベージュの無地で、ワンポイント(メーカーロゴ)まで可とする。 えりは丸首かV字とする。標準服上着の下に着用する。袖・丈の長いものは不可とする。 また、セーターの代わりにジャージ可。ベストも可とする。 \*カーディガンは不可とする。
- ⑦コート・マフラー・手袋・耳あて・ニット帽・タイツ・レギンスは冬季に限り着用してもよい。コートの種類はスクールコート・Pコート・ダッフルコートとし、色は黒・紺・グレー・ベージュとする。タイツ・レギンスの色は黒・紺の無地とする。ヒートテックインナー等は着用しても構わないが、外に見えないようにする。(長袖・首長の物は不可。体育着の下に着用するものとする。)\*登下校時は部活動のウインドブレーカーは着用可とする。

#### (3) 革化

- ①運動靴を使用する。
- ②校舎内では学校指定の履物を使用する。

\*かかとをつぶさない。靴ひもをしっかり結ぶ。落書きをしない。

#### (4) カバン

①手さげ・肩かけカバン・バックパックとする。キーホルダーなどの装飾品は1つまでとする。 (手のひらサイズまで。他の人との区別をつけるため。)

\*紙袋をメインバックとして使用することは不可とする。

#### (5) 名札

①標準服・体育着は指示された通り、名札をつける。標準服用の名札を紛失したり破損したときは、速 やかに購入する。

#### \*標準服用名札 1枚=270円(名札注文袋に金額を入れクラス・氏名を書き、注文する)

②学用品・その他の所持品には必ず記名する。(学級・氏名を明記のこと)

#### (6) その他

- ①ベルトは黒・茶の無地のものとする。
- ②くつ下は白・黒・紺・グレーの無地でワンポイントまで可とする。ルーズソックス・くるぶしソックスは不可とする。
- ③マスクを必ず着用する。色の指定はしない。 \*学校生活に必要のないものは持ってこない。刃物・ピアス・携帯電話(スマホ)・菓子などの持ち 込みは禁止する。(カッターナイフ・小刃などの刃物は、教科等で必要な場合のみ持ち込み可)
- ④水筒は年間を通して持ち込み可とする。中身は、水・お茶・スポーツドリンクとする。

## 3 職員室・保健室・相談室等への出入り

- ①必要なとき以外は出入りしない。 騒がない。
- ②カバンやコートを廊下に置く。
- ③ドアをノックし、学年・組(または部活)・名前・用件を名のって入室する。
- ④室内のものに許可なく手を触れない。正当な理由があってものに触れるときには必ず周囲の 先生にその理由を説明してからにする。

## 4 欠席・遅刻・早退・見学の場合

①欠席や遅刻をするときは、8時~8時15分までに保護者が学校に電話連絡する。電話連絡ができない場合は、保護者に生徒手帳の「学校と家庭の連絡」欄に記入してもらい、近所の生徒に学級担任まで届けてもらう。

#### \*朝の8:15~20は職員打ち合わせですので、8:15までに連絡をする。

- ②家庭の事情により早退、けがや病気などによる見学は、保護者に生徒手帳の「学校と家庭の連絡」欄に 記入してもらい、本人が学級担任や教科担任に提出する。
- ③授業を最優先し、通院などは極力放課後や休日に行う。

## 5 昼食

- ①昼食(給食)は、マナーを守って食べる。(前を向いて静かに食べる:黙食)
- ②昼食時間中は教室内で過ごす。

\*給食時間 12:55~13:20 この間は教室にいる。

(13:20~13:25は歯磨きタイム)



- ①ハンカチ・ティッシュは毎日、清潔なものを用意する。
- ②爪は定期的に切り、長く伸ばさない。
- ③体育の授業後やかぜの流行時等には特に、うがい・手洗い・消毒を励行する。
- ④健康診断で自分の健康を知り、疾病があるときは早期に治療する。
- ⑤下記にあげた施設は教師の指示があるとき以外、手にふれてはいけない。

▼テレビ・非常ドア・防火扉・消火器・消火栓・火災報知器・放送器具・その他特別室の機械類等

⑥下記の場所は、立ち入り禁止とする。

屋上・貯水槽・高圧鉄塔・ポンプ室・室外機等

- ⑦事故や危険と思われるところを発見したらすぐ連絡する。
- ⑧公共物を破損した場合も、同じくすぐ連絡する。
- ⑨校舎内では、落ちついて行動する。
- ⑩廊下・階段は右側を歩く。
- ⑪行動するときは安全第一に考え、事故防止につとめる。

# 7 学習

- ①予習、授業、復習に努力を惜しまず、すすんで学習する。
- ②計画、実践、反省を通して自分に効果的な学習の仕方を身につける。
- ③学習に必要な用具や宿題を忘れない。
- ④開始時刻前に授業の用意をし、着席する。
- ⑤授業の始めと終わりの「礼」は心をこめてきちんとする。
- ⑥授業中は不必要に席を立たない。体調不良など特別な事情があるときは、教科担任に申し出 る
- ⑦授業中の私語や授業と無関係の作業をしない。
- ⑧自習の場合は自習監督の先生の指示に従い、教科係が中心になってクラスの仲間が協力し、きちんと した態度で取り組めるようにする。
- ⑨提出物はしっかりと仕上げ、期限を守って提出する。(忘れた場合は放課後居残りになることもある。)



# 8 テストの受け方

#### (1) テスト前

- ①座席は出席番号順にする。
- ②トイレや水飲みは休み時間のうちに済ませておく。
- ③机の中を空にし、カバンは指定された場所に置き、机のわきには何も置かないようにする。
- ④テストで使うもの(筆記用具・定規・コンパスなど)は休み時間のうちに準備しておく。
- ⑤下敷き、ペンケース(筆箱)や計算機能があるものは机の上に置かない。
  - \*机の上が傷などのデコボコで書きにくいときは、テスト監督の先生に申し出て「下敷き使用」の許可をもらう。その場合、下敷きは無地とし落書きなどがないものとする。

#### (2) テスト開始

- ①開始のチャイムが鳴る前に着席していること。 (目安は3分前)
- ②テストは全員に問題が配られた後で、チャイムの合図で始める。

#### (3) テスト中

- ①解答用紙には必ず最初に記名(学年・組・出席番号・名前)をする。
- ②解答は読みやすい字で、ていねいに書く。\*薄い字、小さい字、くせ字、他の字とまぎらわしい字はバツとなることがある。
- ③すべての問題を解き終えたら、必ず見直しをする。
- ④途中で体調が悪くなったり、質問したいことが出てきたりした場合は、黙って手をあげ、 先生の指示を受ける。

\*テスト中の私語、用具の貸し借りは禁止する。また、カンニングやまぎらわしい行為は 0点になる場合もある。(テスト返却後の書き直し・書き足し等も同様)

#### (4) テスト終了

- ①終了チャイムが鳴ったら、解答用紙の記入をすぐにやめる。
- ②列の最後尾の生徒はただちに出席番号順に解答用紙を集めて提出する。
- ③先生の指示を受けてから、休み時間にする。それまでは勝手に席を離れない。

# 9 校外生活

- ①常に七里中学校の生徒であるという自覚を持って行動をする。
- ②家事など家の人の手伝いを進んで行う。
- ③外出するときは家の人に内容(行き先、用件、同伴者、帰宅時間など)を伝える。学校から配布される防犯ホイッスル等を携行することが望ましい。
- ④不審者から接触を受けたり、危険を感じたりしたときは、近くの家に助けを求め、迷わず 110番通報をする。
  - \*夜遊びや生徒だけの外泊はしない。

# 10 その他

- ①電気、水の節約を心がける。
- ②常に換気を心がける。
- ③他のクラスや他の階には不必要に出入りしない。
- ④不必要なお金を持ってこない。やむを得ずお金を持参するときは、朝のうちに学級担任に 預け、帰りに受け取る。集金は必ず朝のうちに担当者に提出する。
- ⑤職員室、印刷室の入室制限期間は定期テスト1週間前と成績処理期間とする。



